

学年
通信

魂知輪

令和6年5月31日
第14号
小代中学校3年生
発行者:梅谷俊平

長かった5月が終わります

終わってみれば「あっという間」という表現が合っているのでしょうか。2泊3日の修学旅行を終え、修学旅行新聞も続々と完成しています。(掲示はもう少しお待ちください) 修学旅行の帰着式では多く話すことが出来ませんでした。何といても『時間』についての意識が大きく変化した3日間になったように思えます。移動がスムーズになり、余裕を持って行動することが出来ました。これは大きな力だと思います。これを活かすことが出来ればもっと素晴らしいと思います。

これから先に大事になってくることなので、この話はしておきます。【おこづかい帳】の記入が非常に杜撰(ずさん)です。杜撰とはいい加減という意味です。中にはきちんと書いている人もいますが、記入をしていなかったり、細かく書かずにまとめて書いてあったりする人もいます。君たちのことを何も知らない他人が見た時に、「これってどうなの?」と疑問を持たれるようなことがあっては、信頼関係は成り立ちません。特にお金。きちんとしていたとしても、記入が適当であったとしたら、疑われてしまいます。そのような世の中に君たちは数年後飛び込んでいきます。お金の信用は一度裏切られたら、その信用を取り戻すのは至難の業です。君たちがルールを守っていると私は信じています。だから、多少いい加減だったとしても、君たちを信じる事が出来ます。でも、世の中そんな人ばかりではないことも知ってください。自分自身が嫌な思いをしないためにはどうするべきかを考えることが必要になってくると思います。

問題1

ジュースの空きカン5本を集めると、新品のジュース1本と交換してもらえます。
いま、あなたは新品のジュースを200本もっている。さて、あなたは何本ジュースを飲めるだろうか?

問題2

湖にスイレンの花が落ちた。スイレンは1分経つと2倍に増える。湖がスイレンでいっぱいになるのに48分かかかる。では、スイレンが湖のちょうど半分になるのに何分かかかるだろうか?



修学旅行に向けて iPhone15pro に機種変更をし、撮影した1枚です。横に違う人が映ってしまったので、Google Pixel にすればよかったな、と思っています。

担任の目

勝ちに不思議の勝ちあり 負けに不思議の負けなし

「ふっ」の姿勢、体育でスマイル走をしていると思いますが、この姿勢を1日中キープするのはしんどいです。力を入れる時は入れる、抜くときは抜く。そこを上手にすることが大切です。あいさつや返事もそうです。1日中大きな声を出し続けるのは大変ですが、朝、授業の始めと終わり、帰る時など、ポイントを押さえることが大事ですね。

失敗する時、うまくいかない時、負ける時には必ず原因があります。逆に成功する時、うまくいく時、勝った時にも、何か一つ油断があれば、違う結果になっていたかもしれません。「出来てる」と過信するのではなく、常に振り返りをしましょう。